

令和4年度 第1回国際委員会議事録

日時：令和4年4月22日（金）12時-13時

場所：パシフィコノース4階第10会場

出席：（担当理事）伊東学（委員長）中村雅也

（委員）石井賢，小澤浩司，酒井大輔，高橋真治，高畑雅彦，玉井孝司，宮城正行，八木満，大和雄

（アドバイザー）千葉一裕，松山幸弘（前理事長）（敬称略）

欠席：川口善治，波呂浩孝（理事長），村上英樹，渡辺雅彦（敬称略）

議題

審議事項

1. 第15回アジアトラベリングフェローの派遣と次年度の募集に関して

中村委員長より来年のATFの方向性に関して報告され、第15回の選出の先生方に関しては本年度内に各先生の意向を確認して派遣の有無を決める旨が提案され、全会一致で承認された。また、石井委員よりATF参加の意思がある先生はJSSR国際委員会より受け入れ先に年度内の受け入れの可否を確認する。困難な場合には代替え案としてトラベリングフェロー参加が困難な場合に国際委員会が推薦する国際学会への参加が提案された。本年度の募集の条件として、年齢と人数の制限に関しては猶予を設ける。

2. Spine20への参加に関して

玉井委員より本年のSpine20は8/4-5 Baliで開催予定であり、JSSRは8/5 シンポジウム7で伊東担当理事が座長を務め、松山前理事長と宮腰委員が講演を行うことが報告された。

伊東担当理事より6/15にRomaで開催予定のWHS (World Health Summit)のregional meetingにSpine20が組み入れられ、理事会より本件に関して資金が供与されることが報告された。また、現時点ではJOAは本件に関与していないことが確認された。

3. Spineweek2023への参加の具体的対応に関して

2023年5月1-3日メルボルンで開催が決定した。JSSRとして2枠程度(2023/5/3, 15:00-16:30)の参加予定であることが確認された。

4. 次回委員会開催日程

次回委員会は新執行部体制(波呂理事長)による人選の後に決定される予定である。中村委員長より次回開催はJOA会期中を目指していることが報告された。

5. その他

SAS2023 に関して

伊東担当理事より具体的な開催形態等は現時点で未定であり、今後NASSと開催形態に関して話し合うことが確認された。

以上